

■国内外の枠を越えた統合の可能性は？

佐野「中国系が絡んでも私は悪いと思わない」とはいえ、わが国のリサイクル企業、が中国系やヨーロッパ系で占められては情けないという思いはある。

展望

鈴木「日本の資源持続性のためにも静観」

高橋 秘に国外には
静脈産業の大企業があ
るのに、日本にそうい
う企業に対抗し得る企
業がないのは国の恥た
と思つて入る。どこか
の傘下に入るのではな
い。弱者連合になるの
ではなく、各社がそれ

未来への

社首脳座談会 3

「それ頑張った上で統合したい」

佐野「統合にあたってはいろんなジャンルの得意分野を持つこと

トイクル

場大手各

金属リサ

金属リサイクル 未来への展望

上場大手各社首脳座談会 3

高度循環社会に向け協調

規模・技術で「黒船」に対抗

高い技術がないと原料
化できない。当社はそ
の部分で特長を入れ
てやっているが、全
てを備えているのは大
変だ。技術や資金差
が大きい。そういつ
て4社で話し合う。基
本的な方向性は同じ。
細かいところは違う
けど。90年までは日
本も大きく変わって
いく。たし、各
国は違
いはあ
る。競
争より
なだ

■海外系ヤードが国内に増加している問題

[illegible]

そんな手間暇をかける余力はない。今は空白になっている」

高橋「自由主義経済とはきちんと法律を守った上で成り立つのだから」

力し始めてわれわれの提案に耳を傾けるようになった。それはこの一連の出来事が社会問題として大きくなったからだ」

で、順守意識はとても重要。環境汚染にもつながっている。」

佐野「ただ雑品問題についていうと、私はかつて中国にどんどん輸出している時、社員らで『やろう』という気持ちで、二、三があるが、善く国際環境が悪く、悪く国際環境が善く、汚染や劣悪な労働環境がないように担保されたらどうかという」と思う。二、三がある

ものを自分たちで手を
かけずに右から左に中
国に輸出するようにな
るとは「なる」と言っ
て「なるのは事実」

宝の山。電池もそう。きちんと回収していけばいい。中国がまた雑品を買いはじめるとをうらなしても、大手がケ



両国分室



座談会会場のリバーHD
(2020年2月完工)

だめ。自分たちの事業
ポートフォリオを極端
スリムにしたい。鉄
スクラップだけではも
はや成長できない。積
極的に成長分野にいか
ないと

(松井健人 早間大吾)



座談会会場のリバーHD両国分室
(2020年2月完工)

だめ。自分たちの事業
ポートフォリオを転換
しないとけない。鉄
スクラップだけでは
はや成長できない。積
極的に成長分野にいか
ないと」

(松井健人、早間大吾)

本で循環の仕組みを各
のうちにきちんと構築
せねば。金属リサイク
ルだけの技術だけじゃ

宝の山。電池もそう。きちんと回収していけばいい。中国がまた雑品を買い始めることを

まれるのは当然なので。ただ、日本でやるとビジネスチャンスになるのは事実」

染や劣悪な労働環境がないように担保されたいところでやろうと思う。ニーズがある

題として大きくなったからだ」

高橋「私は国内循環が善で国際循環が悪と

力し始めてわれわれの提案に耳を傾けるようになった。それはこの一連の出来事が社会問題